

【表紙】

【提出書類】	内部統制報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の4第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年7月24日
【会社名】	H a m e e 株式会社
【英訳名】	H a m e e C o r p .
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 水島 育大
【最高財務責任者の役職氏名】	該当事項はありません。
【本店の所在の場所】	神奈川県小田原市栄町二丁目12番10号 S q u a r e O 2
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1 【財務報告に係る内部統制の基本的枠組みに関する事項】

代表取締役社長 水島育大は、当社グループの財務報告に係る内部統制の整備及び運用に責任を有しており、企業会計審議会の公表した「財務報告に係る内部統制の評価及び監査の基準並びに財務報告に係る内部統制の評価及び監査に関する実施基準の改訂について(意見書)」に示されている内部統制の基本的枠組みに準拠して財務報告に係る内部統制を整備及び運用している。

なお、内部統制は、内部統制の各基本的要素が有機的に結びつき、一体となって機能することで、その目的を合理的な範囲で達成しようとするものである。このため、財務報告に係る内部統制により財務報告の虚偽の記載を完全には防止又は発見することができない可能性がある。

2 【評価の範囲、基準日及び評価手続に関する事項】

財務報告に係る内部統制の評価は、当連結会計年度の末日である2026年4月30日を基準日として行われており、評価に当たっては、一般に公正妥当と認められる財務報告に係る内部統制の評価の基準に準拠した。

本評価においては、連結ベースでの財務報告全体に重要な影響を及ぼす内部統制(全社的な内部統制)の評価を行った上で、その結果を踏まえて、評価対象とする業務プロセスを選定している。当該業務プロセスの評価においては、選定された業務プロセスを分析した上で、財務報告の信頼性に重要な影響を及ぼす統制上の要点を識別し、当該統制上の要点について整備及び運用状況を評価することによって、内部統制の有効性に関する評価を行った。

財務報告に係る内部統制の評価の範囲は、当社並びに連結子会社及び持分法適用会社について、財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性の観点から必要な範囲を決定した。財務報告の信頼性に及ぼす影響の重要性は、金額的及び質的影響並びにその発生可能性を考慮して決定しており、当事業年度は、当社及び連結子会社3社(当事業年度中の連結範囲の異動により連結除外した連結子会社1社を含む)を対象として全社的な内部統制の評価を行った。その結果を踏まえ、業務プロセスに係る内部統制の評価範囲を合理的に決定した。

当事業年度における全社的な内部統制の評価の結果は有効であったことから、重要な事業拠点の選定に当たっては、企業会計審議会の実施基準が示す一般的な目安に従い、連結ベースの売上高等(連結会社間取引消去後)の概ね3分の2に達するまでの事業拠点を「重要な事業拠点」とすることを基本的な考え方とした。具体的には、各社の当年度予算における連結消去後売上高を選定指標として採用した。これは、当社の主力事業であるスマートフォンケース・ゲーミングモニター・化粧品等の企画・販売の事業において、売上高が事業規模を客観的に示す主要な指標であり、財務報告の信頼性に与える影響を測定する上で適切であると判断したためである。この結果、連結売上高のおおむね3分の2に達している当社を含む3事業拠点(当事業年度中の連結範囲の異動により連結除外した連結子会社1社を含む)を「重要な事業拠点」とした。また、当社グループ各社への商品供給拠点であり棚卸資産の重要性が高いことから、1事業拠点を「重要な事業拠点」に追加した。選定した重要な事業拠点においては、企業の事業目的に大きく関わる勘定科目として売上高、売掛金及び棚卸資産に至る業務プロセスを評価対象とした。これらの勘定科目は、事業拠点における販売・仕入・在庫保有といった主要な事業活動に直結し、金額的重要性及び見積りの要素を伴うことから、財務報告の信頼性に及ぼす影響が大きいと判断し、事業目的に大きく関わる勘定科目として選定した。

さらに、重要な虚偽記載の発生可能性が高く、見積りや予測を伴う重要な勘定科目に係る業務プロセスやリスクが大きい取引を行っている業務に係る業務プロセスを財務報告への影響を勘案して重要性の大きい業務プロセスとして評価対象にしている。具体的には、商品評価プロセス、税金・税効果プロセス等を個別に評価対象に加えている。

3 【評価結果に関する事項】

上記の評価の結果、当連結会計年度末日時点において、当社グループの財務報告に係る内部統制は有効であると判断した。

4 【付記事項】

該当事項なし。

5 【特記事項】

該当事項なし。